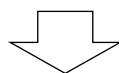


発展日本史の課題（3年で履修予定の生徒）

課題内容 1: 本来2年生の日本史Bの学年末テストの範囲になる部分なので、3年生の発展日本史という授業を想定して、細かな部分も理解できるようにしておくこと。

- ・ 教科書P156～165を熟読して内容理解を進めていくこと。南蛮貿易の影響、織田信長・豊臣秀吉の政策をその過程と共に関係者など背景の理解を進めておくこと。
- ・ 史料集P188～206までの史料の赤い語句を中心に、法律名出典名も理解できるようにしておくこと。また、それぞれの史料に補足として付いている解説を読み、内容理解を深めておくこと。



3年生の発展日本史の授業で小テスト（20問前後）を予定しています。

課題内容 2: レポート提出（A4レポートサイズで片面2枚以上）

* 提出方法は表紙に発展日本史課題を書き、2年生のクラス番号、出席番号、氏名を表紙にして左上をホチキス留めで、最初の発展日本史の授業で提出すること。

課題内容は、

「本能寺の変の際、なぜ織田信長は少数（警護を含め100人前後）で、本能寺に宿泊したのか。」

1582年6月2日未明、備中高松城における毛利氏攻撃の豊臣秀吉の応援に行く予定だった約13,000人の家臣明智光秀の軍勢に急襲され自刃することになったが、なぜ数多く存在する宿泊施設がある中で、本能寺を宿泊拠点にしたのか、戦国の世でいつ命を狙われるか分からない状況下でなぜ少数で宿泊をしたのかなどを判断する史料として内容を検討して記入するように。

